



IPv6 PIM パッシブ モード

この機能を使用すると、PIMパッシブモードをインターフェイスでイネーブルにして、PIMパッシブインターフェイスを、PIM制御メッセージは送受信できないが、マルチキャストルートエントリのリバースパス転送（RPF）インターフェイスとして機能し、マルチキャストデータパケットを受信して転送できるようにすることができます。

- [機能情報の確認, 1 ページ](#)
- [IPv6 PIM パッシブ モードに関する情報, 1 ページ](#)
- [IPv6 PIM パッシブ モードの設定方法, 2 ページ](#)
- [その他の関連資料, 3 ページ](#)
- [IPv6 PIM パッシブの機能情報, 4 ページ](#)

機能情報の確認

ご使用のソフトウェアリリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報および警告については、[Bug Search Tool](#) およびプラットフォームとソフトウェアリリースのリリース ノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

IPv6 PIM パッシブ モードに関する情報

PIMを使用して設定されたデバイスは、LAN上のいずれのネイバーからのPIMメッセージも受け取らないように設定されている場合にも、IPv6マルチキャストルーティングが有効になっているすべてのインターフェイスにPIM helloメッセージを常々に送信します。IPv6 PIM パッシブ モード機能を使用すると、PIMパッシブモードをインターフェイスでイネーブルにして、PIMパッシブ

インターフェイスを、PIM 制御メッセージは送受信できないが、マルチキャストルートエントリの RPF インターフェイスとして機能し、マルチキャスト データ パケットを受信して転送できるようにすることができます。

IPv6 PIM パッシブ モードの設定方法

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **ipv6 multicast pim-passive-enable**
4. **interface *type number***
5. **ipv6 pim passive**

手順の詳細

ステップ 1 **enable**

例：

```
Device> enable
```

特権 EXEC モードをイネーブルにします。

- パスワードを入力します（要求された場合）。

ステップ 2 **configure terminal**

例：

```
Device# configure terminal
```

グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。

ステップ 3 **ipv6 multicast pim-passive-enable**

例：

```
Device(config)# ipv6 multicast pim-passive-enable
```

IPv6 デバイスの PIM パッシブ機能をイネーブルにします。

ステップ 4 **interface *type number***

例：

```
Device(config)# interface GigabitEthernet 1/0/0
```

インターフェイスのタイプと番号を指定し、デバイスをインターフェイス コンフィギュレーション モードにします。

ステップ 5 ipv6 pim passive

例：

```
Device(config-if)# ipv6 pim passive
```

特定のインターフェイスの PIM パッシブ機能をイネーブルにします。

その他の関連資料

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
IPv6 のアドレッシングと接続	『 IPv6 Configuration Guide 』
Cisco IOS コマンド	『 Cisco IOS Master Commands List, All Releases 』
IPv6 コマンド	『 Cisco IOS IPv6 Command Reference 』
Cisco IOS IPv6 機能	『 Cisco IOS IPv6 Feature Mapping 』

標準および RFC

標準/RFC	タイトル
IPv6 用 RFC	『 IPv6 RFCs 』

MIB

MIB	MIB のリンク
	選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 http://www.cisco.com/go/mibs

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのサポートおよびドキュメンテーション Web サイトでは、ダウンロード可能なマニュアル、ソフトウェア、ツールなどのオンラインリソースを提供しています。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。	http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html

IPv6 PIM パッシブの機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1 : IPv6 PIM パッシブの機能情報

機能名	リリース	機能情報
IPv6 PIM パッシブ	Cisco IOS XE Release 2.6	この機能を使用すると、PIM パッシブ モードをインターフェイスでイネーブルにして、PIM パッシブ インターフェイスを、PIM 制御メッセージは送受信できないが、マルチキャスト ルート エントリの RPF インターフェイスとして機能し、マルチキャスト データ パケットを受信して転送できるようにすることができます。 次のコマンドが導入または変更されました。ipv6 multicast pim-passive-enable、ipv6 pim passive、show ipv6 pim interface。

